



平成二十三年 盛夏
鯖大師本坊 柳本明善



猛暑の砌
みなさまのご健康を心より
お祈りいたします

暑中お見舞い申し上げます



発行所
〒775-0101
徳島県海部郡海陽町浅川
鯖大師本坊同行二人会
電話 (0884) 73-0743番
FAX (0884) 73-3405
編集人 柳本明善
印刷所 柳教育出版
センター

<http://www.sabadaishihonbou.jp/>



鯖大師本坊の
携帯サイトです。

四国第十九番・立江寺奥ノ院、星の岩屋

合掌

「地震列島・日本」東北では四十年周期その他の地域でも百年以内に必ず大地震が発生しております。十六年前、平成七年の阪神大地震は記憶に生々しい大震災であります。今回の東北大震災は、それを上回る大震災、大津波であります。私は東北大震災のあった時刻(午後二時四十六分)高野山からの帰路、和歌山港から徳島港に向うフェリーに乗船しておりました。

「天災は忘れた頃にやってくる」物理学者寺田寅彦の言葉であります。



が心を痛ませ、遠い日本へ関心を向けています。そして、日本人全てが心を寄せ、痛みを分かち合う心を持ち続け、たとへ、遠くからでも祈り願う事だと思えます。どうか、心を癒され一日も早く復興されますことを念じております。

南無大師遍照金剛

合掌

三月十一日、東日本を襲った大震災、大津波で犠牲になられた皆様の御冥福を心よりお祈り申し上げます。

この度の東北大震災、言語に絶する大惨事未曾有の大被害、改めて犠牲になられた皆様へのお悔みと、また残された方々、被災地の一日も早い復興を祈念して止みません。

平成二十三年三月十一日
東北大震災

四国沖、南海道は昭和二十一年、南海道大地震が起り津波が発生。徳島県南部から高知県にかけて壊滅的な被害を受けました。それから数十年が過ぎ、いつ地震が起っても不思議では無いと言われています。決して東北大震災、津波は他人事ではありません。

この度の大地震で犠牲になられた方々、津波で家族を亡くされた方々、また、原発事故のおぞましい放射能で生活を奪われた方々、この悲しみ、苦しみ、心配はあなた方だけのものではありません。私達、日本人、全てが共有する悲しみ、苦しみ、心配であります。

今、世界中の人が心を痛ませ、遠い日本へ関心を向けています。そして、日本人全てが心を寄せ、痛みを分かち合う心を持ち続け、たとへ、遠くからでも祈り願う事だと思えます。どうか、心を癒され一日も早く復興されますことを念じております。



徳島港に着く一時間程前、船内のテレビで大震災の津波を見て息を飲み、身震いしました。

人生即遍路 四国八十八ヶ所・別格二十霊場

歩くお遍路 第十回

パート(6) 満足行巡拝

平成23年
2月20日
より
2月25日



第十回・満足行、四国八十八ヶ所、別格二十霊場巡拝の結願と高野山に御礼参りの旅。

四国遍路の中興 真念大法師

今年各地より大雪の便り、第八十八番・大窪寺、別格霊場第二十番・大瀧寺、高野山への参拝が心配であつたが取り越し苦労でした。

二月二十日、早朝、高松市内よりテール状の形をした屋島を目指して歩く。第八十四番・屋島寺は天平の渡来僧・鑑真和尚が開山したという寺、掃除の行き届いた境内は深閑としていた。廃業したホテルの前より源平合戦の義経の如く急坂を壇の浦に下る。



真念大法師の墓

四国遍路の中興、真念の祖、真念大法師の墓は州崎寺の境内にある。真念大法師は大坂の人、江戸時代の初め四国八十八ヶ所巡拝の案内本を発行、遍路ブームを起こし、今に道しるべ石も残っている。



第85番・八栗寺

第八十五番・八栗寺は五つの岩峰がそびえる五剣山の下にある。またこの寺は歓喜天、聖天さん信仰の寺として賑わう。

女体山を越えると大窪寺

第八十六番・志度寺は観音様の浄土、補陀落信仰の寺、海女の悲恋の物語りを今に伝える。参拝した時、境内は大改修中とのことであつたが余りに雑然としていてロマンの夢を破られる。長尾街道を歩き第八十七番・長尾寺、長尾寺から四国八十八ヶ所結願所、大窪寺、前山ダムを過ぎ標高七



女体山への道



女体山、山頂

四mの女体山を越え、雪は無いが急登に喘ぐ、期待していた女体山山頂からの眺望は一面のガスで見ることが出来なかった。山頂からは下り一方、途中、大窪寺、奥ノ院を参拝、大窪寺で四国八十八ヶ所霊場巡拝の最後のお勤めをする。



第88番・大窪寺

大瀧寺は四国の高野山

大瀧寺は標高九三〇m、第六十六番・雲辺寺と同じ高さ、四国の高野山である。

大窪寺から大瀧寺までは約二〇km、山麓の道の駅(なつこ)から一二km程、途中、広棚からは雪の山道を喘ぎ進む。境内には残雪、さすがに冷え込んでくる。境内に座しお勤め、これで四国八十八ヶ所、四国別格霊場を全て巡拝する。



別格霊場・大瀧寺

世界遺産 慈尊院



慈尊院

二月二十三日、徳島港五時五十分発のフェリーに乗船、和歌山港から歩く、和歌山市、岩出市、かつらぎ町と紀の川沿いに歩き九度山町。慈尊院は弘法大師が高野山を開創された基地であり、弘法大師の母公が晩年に移り住まれた大師ゆかりの寺である。また、高野山への表参道である町石道の始まりの寺として、平成十六年(二〇〇四年)高野山と共に「紀伊山地の霊場とその参詣道」として世界遺産登録されました。

慈尊院の御住職、安念清邦師とは学生時代よりの知り合い、慈尊院が世界遺産となった栄誉、苦勞話を伺う。

世界遺産 高野・町石道

慈尊院から高野山まで約二〇km、この間に一町、一〇九mごとに五輪の塔の道しるべ石が一八〇基も立っています。この道が高野山への信仰の道、弘法大師を信仰する道です。

二月二十五日、午前五時過ぎライト片手に急登をしばらく喘ぐと展望台、九度山、橋本市の明りが眼下に輝く、六本杉、丹生都比売神社、急な八丁坂を登ると石の鳥居が二つ並び二ツ鳥居の珍しい光景、笠木峠より矢立茶

屋で道路と交差、さらに町石道を登ると今に弘法大師の足跡を感じ、袈裟掛石、押上石、鏡石などの霊跡があり、最後の急な坂を登りきると大門が目の前に現われます。高野山の山上です。



町石道

女 人 道

高野山は明治の始めまでは女性が山内に入ることを禁じていました。その為、女性は高野山内を囲む峰々を巡って高野山を参拝しました。この道が今に女人道として残っています。私たちが大門に上ってから右側のお助け地蔵から大滝口付近まで峰の道を歩いて山内に入り奥ノ院に向います。この道は町の外から高野山を拝むことが出来ます。

二月二十五日、午後三時過ぎ奥ノ院に着、御宝前に座し最後のお勤めをする。

平成二十一年六月より四国八十八ヶ所霊場、四国別格二十霊場を六回に分け五十一日間、一三三〇kmを歩き巡拝、高野山・奥ノ院を参拝、無魔無事に満願することが出来ました。

巡拝中は多くの方々より応援、お力添えをいただきました。ここに厚く御礼を申し上げます。

修行日数 六日間
歩行距離 一三六km

南無大師遍照金剛

第十回満足行成満者

岐阜県 末子
水野 政子
愛知県 菅谷
兵庫県 阿部隆之助

第十回満足行全コース
修行日数 (51日間)
歩行距離 (1,330km)

人生即遍路 四国八十八ヶ所・別格二十霊場

歩くお遍路 第十一回 平成23年

パート(1) 満足行巡拝

6月17日
6月25日

「時移り事去る」時代と共にいろいろな事が移り変わります。

四国遍路には弘法大師、お大師さまを信仰する者を常にお大師さまが見守って下さる、同行二人の御誓願があります。この信念があるからこそ、全てが変化する世の中にあっても常に新鮮な生きる元気を与えてくれます。今回もお大師さまの同行二人の御加護のもと第十一回目の満足行巡拝を始めました。

四国八十八ヶ所の銀座・十里十ヶ寺

六月十七日



第1番・靈山寺

の早朝、第一番・靈山寺を参拝、昨夜は大雨であったが幸い雨も止む。朱塗りの山門と大杉の第二番・極楽寺は近い。靈山寺から第十番・切幡寺までを十里十ヶ寺と呼び、この附近の人は一日で巡拝する。

札所間が近くて早く参拝できるが忙しい、第三番・金泉寺は弘法清水の寺、今も首から上の病気に霊験あらたかと信仰されている。金泉寺の奥ノ院・愛染院を過ぎると田圃の中にうどん屋さんがある。

二年ぶり楽しみにしていたうどんを味わう。第四番・大日寺に向か



第3番・金泉寺

う頃より暑くなってくる。大日寺より打ち戻り大銀杏の第五番・地藏寺、五百羅漢堂からの道に「百薬に優る遍路に出でにけり 鶴飼政一」の句碑が立っている。同行二人のお陰、遍路をして願いが叶い病気が癒った人は沢山います。

古刹の山寺、別格第一番・大山寺

大山寺は別格霊場第一番札所、大山の中腹に位置し地藏寺より片道二時間の登り、汗が吹き出す。

源義経が戦勝祈願をしたと伝えられる寺である。

十八日は観音さまの縁日、第六番・安楽寺、第七番・十楽寺と打ち、第八番・熊谷寺に急ぐ。熊谷寺は縁日に御本尊・千手観音を開帳する。本堂の奥に燦然と輝く千手観音を拝む。涅槃釈迦如来の第九番・法輪寺を参拝し、第十番・切幡寺、急階段に息が切れる。

吉野川の潜水橋を渡り第十一番・藤井寺、高速度道路料金割安の週末、境内は参拝者であふれ、唱える般若心経が五部合唱に聞こえる。

遍路になれる大師道

藤井寺から第十二番・焼山寺への一三kmの道は四国を代表するへんろ道である。



柳水庵

十九日早朝、小雨の中、蒸し暑さに喘ぎな

がら登る。お

大師さまが休

まれた長戸

庵、水の流れ

る柳水庵と快

調に歩く。一

本杉庵では二

年ぶりに修行

大師さまに逢

う。正午、焼

山寺に到着

苦しい登り道

の連続であつ

たが有難い気

持ちがする。参拝後、今度は下り一方、麓の鍋岩まで一気に下る。

二十日は朝

から雨、玉ヶ

峠は本降り、

鮎喰川沿いに

歩き行者野か

ら別格第二

番・童学寺を

参拝、漫画チックな山門が楽しい。童学寺から第十五番・国分寺、第十四番・常楽寺と打つ。



別格第2番・童学寺

常楽寺の本堂の前は自然の岩で出来た庭になっていて、本堂の前のアララギには小さなお大師さんが祀られている。心なごむ境内である。

流水岩の庭とアララギ大師の常楽寺

六月二十一日、大日寺を朝食前に参拝し、第十六番・観音寺、第十七番・井戸寺と打ち地蔵峠えをして第十八番・恩山寺に向かう。第十九番・立江寺には夕方の五時過ぎに到着する。雨は降らなかつたが暑さで疲れる。

幽玄星の岩屋と自分を知る穴禪定修行

星の岩屋の参拝は今回の楽しみの一つである。何か惹かれる神秘的な雰囲気がある。今



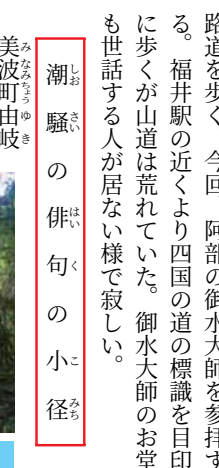
一本杉のお大師さん



杖杉庵

持ちがする。参拝後、今度は下り一方、麓の鍋岩まで一気に下る。

二十日は朝から雨、玉ヶ峠は本降り、鮎喰川沿いに歩き行者野から別格第二番・童学寺を参拝、漫画チックな山門が楽しい。童学寺から第十五番・国分寺、第十四番・常楽寺と打つ。



潮騒の俳句の小径



俳句の小径

美波町由岐の田井の浜から潮騒を聞きながら木立ちに囲まれた道を歩く、この道筋に俳句を記した木柱が立てられていて楽しみながら歩く。厄除けの第二十三番・葉王寺を参拝し国道五十五号線歩き鯖大師へ、梅雨の晴れ間の暑さに疲れる。午後三時、鯖大師に到着し参拝。

第十一回満足行パート(1)を終わる。

同行者九名 (一部参加者を含む)
修行日数 九日間
歩行距離 二〇五・二km

南無大師遍照金剛



別格第3番・慈眼寺、穴禪定

満足行



代参ご祈願のおすすめ

あなたに代わり歩いておまいり・ご祈願

平成23年11月15日(火)～
平成23年11月22日(火)

第十一回、満足行パート2は、鯖大師本坊より第24番・最御崎寺から第36番・青龍寺まで歩いて巡拝致します。お四国をおまいりしたくても出来ない方、歩いておまいりしたくても出来ない方のお願い事を、あなたに代り歩き、各霊場のお大師さまにお願い、ご祈願させていただきます。

代参ご祈願ご希望の方は、11月10日までに鯖大師本坊にお申し出下さい。

ご祈願料 2,000円以上(1人1願)

※代参巡拝後、ご祈願札、錦の納札をお授け致します。

お盆供養、星祭り祈願とは別です。

ご祈願札

錦の納札



自分の道を見つけよう、幸せの道を見つけよう!

人生即遍路

満足行

歩くお遍路
パート2

第十一回

参加料

10,000円

傷害保険料、渉外費に充当

※奉納経料金、宿泊料、昼食代等は
各自、個人負担

空・海・山・修行の道場、土佐霊場を巡拝し、お大師さまの同行二人の
ご誓願を身をもって体験、修行する。



日時 平成23年11月15日(火)～
平成23年11月22日(火) 8日間

集合 平成23年11月14日(月) 午後5時
鯖大師本坊

巡路 鯖大師本坊 ― 第24番・最御崎寺 ―
第36番・青龍寺まで (歩行距離 207km)

※参加申し込み〆切日 平成23年10月31日

参加ご希望の方は巡拝資料、申込書をお送り致します

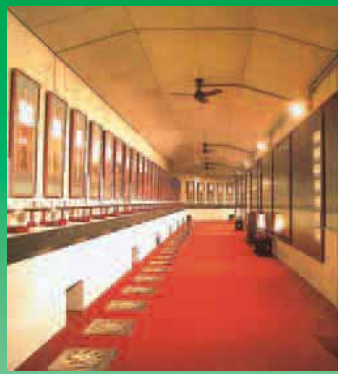
お砂踏み
霊場

御仏体奉納のお願い

永代供養

○西国三十三観音(各御本尊)
○インド八大仏跡(釈迦如来)

○中国、入唐赤岸鎮(弘法大師)
○中国、西安市青龍寺(惠果阿闍梨)



鯖大師では、お砂踏み霊場の御仏体建立奉納をお願いしております。
当代の仏師長野六弘師に依頼、各御本尊彩色彫りにて御厨子、納骨台に御芳名を刻印納骨致します。
御仏体は鯖大師にて永代に供養させていただきます。

※奉納していただける方(三十八ヶ所指定ヶ所)をお申し出下さい。資料お送り致します。
(第一番、第二番、第三番、第五番、第六番、第八番、第二十番は既にお祀りしております。右記以外でご指定下さい。)



※観音洞にお祀りされています聖観音さまは仏師、長野六弘師によって謹刻されました。

世の中のすべてを観て導く

しょう かん のん
聖 観 音

観音さまは、私達のすべてを正しく観てあらゆる災難から守って下さる仏様です。また、その災難の原因、煩惱(貧=むさぼり)(慍=そねみ)(痴=物事を正しく判断できない)を取り除いて下さいます。

平成二十四年(一月より十二月まで)

壹ヶ年間「月命日」献灯(壹万円)

来年(平成二十四年)、年の初めより一年間、各・月命日ごとに、本堂、弘法大師御宝前にて故人の献灯供養を致します。来年(平成二十四年)の受付ご希望の方お申し出下さい。
※受付〆切日は、本年十二月三十一日までとさせていただきます。



お大師様の御前にて聖霊の得脱(生死の苦しみを解脱して涅槃に至る)を祈りお願い致します。

※ご希望の方はお申し出下さい。当方にて献灯ローソクに戒名、俗名・命日を浄写して、各、月命日にご供養致します。

宮城県 丹治 洋	福島県 三辻 幸子	大阪府 木下 文雄	福岡県 堀口 玉澄
東京都 島崎 弘也	岐阜県 小田登紀夫	兵庫県 兵庫県 木下トヨノ	長崎県 立木 誓子
神奈川県 宇野澤庸子	静岡県 島津 保	(故)横田フミイ 内海しなゑ 日下 秋江	平成二十二年十一月一日より平成二十三年六月三十日まで奉納祈願された方です。(敬称略)
帆保 幸子	滋賀県 柴田 政見	岡山県 岡山県 玉木クニエ	
石川県 奥 美津江	京都府 佐野日止史	愛媛県 阿木 定子	
岡田 幸子	匿名	山内 待夫	

白衣観音奉納願主ご芳名



白衣観音願主料
式 万 円
(1体1願)
◎お願い事、お名前を刻印し
御祈念後、西国三十三観
音お砂踏み霊場に奉安し
ます。

※観音さま奉安ご希望の方は、お申し出下さい。申込用紙をお送り致します。

大慈大悲の心で、私たちを苦しみから救い導く仏、観音さまにお願いを!!
娑婆世界(現世界)には、さまざまな苦しみ・悲しみがいっぱいあります。観音さまは、この苦しみを悲しみから救うため、極楽浄土の世界より娑婆世界に降りてきます。
そして、三十三通りの姿に変わり、私たち一人一人の事情に応じて、その姿を変え救いの手を差し延べて下さいます。観音さまの手が長いのは、やさしい手を差し延べてくれるという慈悲の形の表れです。
観音さまにお願い事のある方、永代のご供養を望まれる方は、願主になられ、ご加護を受けられますようお願い致します。

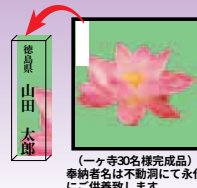
白衣観世音菩薩願主のお勧め

北海道 猪亦 信子	徳島県 大西 宇一
石川県 奥 節子	島田 英雄
静岡県 花島 広樹	花島 文夫
兵庫県 山本 英子	(完 納)
川村 英司	山本 明美
内海しなゑ	三十口
西川 浩平	(完 納)
北野 福一	福岡県 長尾 吉雄
日浦 郁子	十五口
吉井 次郎	
山原キミエ	

蓮華台奉納願主ご芳名

蓮華台奉納のお申し出をして
いただける方は、お願い事
施主名をお知らせ下さい。
※申し込み用紙をお送り致し
ます。

不動洞内、八十八ヶ所各
霊場ご宝前に立体的な蓮華
台を設置、蓮の華にいだか
れながら、お砂ふみ修行を
していただきます。
今、私たちはご先祖様の
尊いご縁で生かされており、
また毎日あらゆる力のおか
げで生活しております。こ
の尊いおかげの心をこ供養
するお気持ちで蓮華台奉納
のお申し出をお願いいたし
ます。奉納供養は一口壹万
円とし各霊場側面に府県
名、ご芳名を記し永代にご
供養させていただきます。
合 掌



(一ヶ所30名増完成品)
奉納者名は不動洞にて永代
にご供養致します。

一口壹万円
※一口口でも受けいたします。



奉納数は一〇八ヶ寺
で終了とさせて頂き
ます

八十八ヶ所 蓮華台奉納供養のお願い

福岡県 長尾 清子	大阪府 吉田 修三
十五口	群馬県 山田喜美子
(完 納)	吉田 二口
大阪府 柿木 圭子	多加谷 進
二口	吉田 勝彦
柿木 敬志	二口
二口	吉田 庄志
二口	滋賀県 小倉 三枝
二口	小倉 三藏
二口	小倉 唱亜
二口	小倉 冬騎
二口	小倉 房恵
二口	小倉 和則
二口	兵庫県 坂本 利久
二口	奈良県 種村 利久
二口	岡山県 西本 良広
二口	(故)吉田庄次郎 山原キミエ
二口	徳島県 大上 俊恵
二口	愛媛県 池内 同
二口	(完 納)
二口	平成二十二年十一月一日より平成二十三年六月三十日まで奉納祈願された方です。(敬称略)
二口	伊藤 修聖
二口	伊藤 照婉
二口	群馬県 伊藤 照婉

千体地藏尊奉安
ご祈願のお勧め

※先祖・法名、あなたをお願い
することを地藏尊石仏に刻印。
鯖大師本坊境内、永奉水掛地藏
尊の並びに奉安、永代にご祈願。
千体地藏尊 奉安ご祈願料
拾 万 円

※石刻印、一文字 五 百 円

※奉安・ご祈願の方はお申し
出下さい

奉安ご祈願・千体地藏尊

毎月、御縁日法要
(各・午前10時より)

観世音菩薩・御縁日
毎月・十八日

お大師さん・御縁日
毎月・二十一日

地蔵菩薩・御縁日
毎月・二十四日

不動明王・御縁日
毎月・二十八日

毎月各尊 御縁日には精進供をお供えし
て梵唄を唱え御縁日法要を厳修します。
※都合によりお勤め時間が変更になる場合もあります。

護摩堂内奉安護摩
祈願の大不動明王



奉安「ご祈願」希望の
方はお申し出下さい。
火災にお願い事、お名前を記入
(一人・一体・一願)

永代「ご祈願」大不動明王



護摩堂内に奉安・永代にご祈願申し上げます。身丈54cm 重さ8kg

ご祈願 願主奉納料
金 参拾萬圓也

大不動明王
願主ご芳名

滋賀県 戸田 恵子

愛媛県 山内 待夫

福岡県 和田美穂子

大不動明王、千体地藏尊の各「ご祈願」ご浄財
のご芳名は、平成二十二年十二月一日より平成
二十三年六月三十日までの期間にお申し出、奉
納していただいた方です。
ここに厚くお礼を申し上げます。
尚、すでに奉納されている方で、この期間以外
の方はここに掲載されておりません。(敬称略)

千体地藏尊
願主ご芳名

東京都 塩澤 眞睦

新潟県 多田 和光

新潟県 多田 磨理子

愛知県 葛山 武男

愛知県 谷村 紀子

三重県 森 れい

岡山県 西本 良広

佐賀県 故・武富トミツ

十二月三日鯖大師御法礼大祭

大柴燈護摩壇木奉納のお願い



壇木奉納一本(一願)

壹万円

あなたのお願い事
を、壇木に浄写して、大
柴燈護摩にて、ご祈念
お焚上げを致します。

※お電話にて承ります。お申し出下さい。
○数に限りがあります。三十本お集り次第、べ切らせて頂きます。ご了承ください。

不動明王「ご浄財」
千体地藏尊「ご浄財」
白衣観音「ご浄財」
ご芳名(一万元以上)

岩手県 島山トミ子

東京都 高橋 京子

新潟県 多田 和光

新潟県 多田 磨理子

石川県 岡田 幸子

福井県 増田 龍子

大阪府 観音 一心講

大阪府 田島 芳

大阪府 壺東 武雄

大阪府 竹山 受企

香川県 浮田とし子

平成二十二年十二月

一日より平成二十三

年六月三十日までに

お花代、お供えとし

て奉納された方です。

(敬称略)

永代・位牌

祥月命日特別御供養

お大師さま御修行の聖地、

四国で永代にご供養致します。

◎お位牌・過去帳、亡くなられた方の御法名を毎月の御命日に永代にご供養致します。

位牌預かり命日供養

過去帳記入

一基 参拾万円

月命日供養

過去帳記入

一基 拾万円

般若心経塔へ浄財
寄進者ご芳名

三千万円以上

神奈川県

岡山県

大阪府

眞田 有範

天野 恒道

木下 文雄

新潟県

広島県

木下トヨノ

吉田三代子

齊藤 幸子

愛知県

山口県

十万円以上

伊藤 富子

松原ハルコ

群馬県

坂 富喜枝

徳島県

中島 美雪

松井 道子

河野 守義

一万円以上

矢野ケイ子

松島 正治

北海道

市橋季予之

愛媛県

吉鷹 美枝

深尾 信義

井上 数枝

高橋 明昌

大橋 高雄

綱崎 俊彦

筆瀬枝美子

大阪府

高知県

青森県

西浦よし子

山崎 豊美

野呂喜久恵

野村 妙観

福岡県

宮城県

兵庫県

小田 利夫

早川 博文

加藤有里子

佐賀県

渡邊 良子

市村 明子

古賀 洋子

富澤 英子

松浦 幸子

宮崎県

秋田県

池田侑美枝

田村 清

三浦 彰裕

田邊さみ代

奈良県

群馬県

奈良県

奈良県

宮原 信子

田中 経子

平成二十二年

東京都

和歌山県

十二月一日よ

新井 久子

宮川 とよ

り平成二十三

大松 慈永

島根県

年六月三十日

鰐本とし子

植田津由子

までに奉納祈

八木岡一枝

岡山県

願された方で

飯島 睦子

生熊 義江

す。

平田 澄子

池田喜久恵

(敬称略)

般若心経 多宝塔

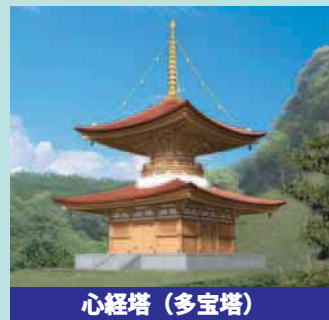
総工費 三億円

鯖大師本坊では、ご参拝の皆様方が納めるお写経を奉納する塔、般若心経 多宝塔がこの度、完成致しました。

皆様のお写経奉納とお力添をお願い申し上げます。

お写経奉納の方はお送り下さい。奉納されましたお写経は完成しました多宝塔に奉納させていただきます。

奉納お写経用紙をご希望の方はお申し出下さい、お送りします。



心経塔 (多宝塔)

お写経用紙
(三十枚つづり)

一冊 千円

荷具送料 三百円

お写経奉納料
一卷(一枚)千円

奉納お写経 103,333巻

上記の巻数は、平成2年12月1日より
平成23年6月30日までの累計です。

秋の彼岸・ご供養のお勧め

お彼岸は年二回、春分の日と秋分の日を(ちゅうにち)とし前後の三日を合わせた七日間をいいます。

この日は昼と夜の長さが同じとなり、仏教では「迷い」と「さとり」の境地であり「現世」と「浄土」の接する日といわれ迷いのこの世界から、川の向こう岸の悟りの世界に渡るための教え(六波羅蜜)を守り、日々の行いを慎むのが本来の彼岸の意味です。

六波羅蜜とは

彼岸の入りから明けまで七日間

一霊・三千元

- 【布施】 他人へ施しすること
- 【忍辱】 不平不満を言わず耐え忍ぶ
- 【持戒】 心を安定させること
- 【持戒】 戒を守り、反省すること
- 【精進】 精進努力すること
- 【智慧】 真実をみる智慧を働かせる

本来は毎日心がける事ですが、日頃は忙しく実行できないまでも春と秋の年二回くらいは六波羅蜜を実践し、自然の恵みをたたえ生物を慈しみ、生かされている私たちが、ご先祖さまに対する感謝の気持ちでご供養下さい。

お盆供養のご案内

八月 十三日 十四日 十五日

私たちの命の源はご先祖さまです。このありがたい、ご先祖さまをご供養することによって今、生きている喜びを味わうことが出来るのです。

命の源、ありがたいご先祖さまをご供養しましょう。

ご供養ご希望の方は至急にお申し出下さい。



家内安全大般若経法要

ご法礼大祭

十一月三日(木)文化の日

お大師さまの ご恩をたたえ喜ぶ



厄除開運大柴燈護摩



奉祝大もち投げ

行事

水琴千体地藏尊御供養 (駐車場) 午前九時
 家内安全大般若経法要 (本堂) 午前十時
 厄除開運大柴燈護摩 (駐車場) 午後一時
 ※火渡り修行に参加して下さい。
 奉祝大もち投げ (駐車場) 午後三時
 ※うどんお接待

本年もご法礼大祭を上記の如く盛大に修行する予定です。
 ご参加、ご拝顔を楽しみにしております。

◎前日、及び当日ご宿泊の方は十月二十日までにお申出ください。



火渡り修行



大般若経法要「散華」のお授け

十一月三日大祭、大般若経六百巻転読法要にて先祖供養、家内安全を御祈念した「散華」をお授け致します。

一願 (千円)

○ご予約の方はお早めにお申し出下さい。
 ※「散華」は十一月三日法要後にお送り致します。

散華

○蓮の花びらを形どり法要のとき、み佛を供養するために撒かれるものです。蓮の花は汚れた泥の中でも清らかな花を咲かすことから仏教では大切にされています。お守りにして下さい。

祈願灰

一袋 (千円)



※祈願灰は十一月三日の法要後にお送り致します。

十一月三日大祭、大柴燈護摩修行は不動さんの智慧の炎で煩惱を焼き、真理の聖火で魔害を焼き尽す大法要です。この時にご祈念した「護摩の灰」を家の四角に撒き家を浄化して災難から逃れる様、家人を結界します。
 ○ご予約の方はお早めにお申し出下さい。

大柴燈護摩修行祈願灰のお勤め

家を清め、災難から結界!!

特選 鯖大師銘香

お盆にはご先祖さまに良い香りを!!



蓮華の香り

福の花

徳用 (1,600円)



小箱 (800円)



本 格

白 壇

徳用 (2,400円)

小箱 (1,000円)



智慧の香り(金粉入り)

般 若

徳用 (2,400円)

小箱 (1,200円)

※ご希望の方は品名、個数をお知らせ下さい。送らせていただきます。尚、送料の負担をお願い致します。